



SONGWON、2025 年度の決算を発表

- **2025 年売上: 1 兆 391 億 6,200 万 KRW**
- **収益: 前年比 2.9% 減**
- **2025 年度売上総利益率: 13.7% を維持**

ウルサン・韓国 – 2026 年 3 月 4 日 – SONGWON Industrial Group (www.songwon.com) は本日、2025 年度の決算を発表しました。2025 年第 4 四半期の連結売上は、2,393 億 8,500 万 KRW (前年同期: 2,551 億 4,800 万 KRW) となり、当グループは、年度総売上前年度 (1 兆 702 億 KRW) 比 2.9% 減の 1 兆 391 億 6,200 万 KRW で 2025 年度を締めくくりました。

単位:百万 KRW	第 4 四半期			通期 (1月~12月)		
	2025	2024	Δ%	2025	2024	Δ%
売上	239,385	255,148	-6.2%	1,039,162	1,070,200	-2.9%
売上総利益	27,932	42,403	-34.1%	142,491	176,908	-19.5%
売上総利益率	11.7%	16.6%		13.7%	16.5%	
営業利益	-3,075	12,104	-125.4%	21,845	62,814	-65.2%
EBITDA	6,012	22,689	-73.5%	61,409	102,306	-40.0%
EBITDA マージン	2.5%	8.9%		5.9%	9.6%	
EBIT	-4,923	12,362	-139.8%	18,513	61,494	-69.9%
EBIT マージン	-2.1%	4.8%		1.8%	5.7%	
当期純利益	-2,736	16,359	-116.7%	2,337	45,088	-94.8%

2025 年度 SONGWON は好調なスタートを切りましたが、依然として続く貿易関連の圧力、不確実性の増大、長引く供給過剰の煽りを受け市場の状況が次第に悪化し、同業界の企業に影響が及ぶ事態となりました。第 4 四半期には、依然として続くマクロ経済の情勢と地政学的な問題に、最終市場の需要、さらには利益率への圧力と為替圧力が加わり、各部門の業績が圧迫されました。2025 年度、インダストリアルケミカルズ部門の売上は前年度比 5.7% 減の 7,529 億 2,500 万 KRW となり、パフォーマンスケミカルズ部門の売上は前年度比 5.4% 増の 2,862 億 3,700 万 KRW となりました。

第 4 四半期、インダストリアルケミカルズ部門は、需要の鈍化、競争の激化、ヨーロッパにおけるエネルギーコスト高、米国の貿易措置によるアジア市場への影響の煽りを受ける結果となりました。市場における製品供給の拡大、アジアからの値下げ圧力が向かい風となり、添加剤事業部門は減収で着地したものの、価格設定の改善、有利な為替効果、原料価格の安定が、第 4 四半期末までに影響を軽減する追い風となりました。第 4 四半期は、原料価格が安定して推移し、価格圧力が制限されたものの、燃料&潤滑剤事業部門では、関税の不確実性、スポット市場における競争の激化、在庫調整がマイナス要因となり販売量が落ち込みました。依然として市場の圧力が強まる中、着実なカスタマーサービスと適正な価格設定がプラスに働き、コーティング事業部門の業績は安定し、第 4 四半期の販売量は前期および前年同期を上回りました。

パフォーマンスケミカルズ部門は、前期同様、市場の逆風に見舞われ、見通しどおり前期と概ね同水準の業績で第 4 四半期を締めくくりました。スズ中間体事業部門は、滑り出しは低調だったものの、第 4 四半期末には緩やかな回復基調に転じました。長引く売上利益の圧迫にもかかわらず、前期比で販売量が堅調に推移し、インゴット価格の高騰が売上高にプラスに働きました。PVC 事業部門は当期も引き続き業績低迷から脱却できなかったものの、同事業部門の戦略的な価格設定と積極的なカスタマーサポートが、市場における SONGWON の立場の堅守と新たな事業の獲得の後ろ盾となりました。ポリウレタン事業部門と熱可塑性ポリウレタン (TPU/SPU) 事業部門は、韓国国内の需要低迷と競争の激化にもかかわらず、海外での TPU の売上が増加したことが追い風となり、前期を上回る業績で第 4 四半期を締めくくりました。

SONGWON は、2026 年も依然として現在の市場環境が続くと見通しています。今後も主要市場における長引く供給過剰、価格競争の激化、最終市場における需要低下が業界全体を左右することが予測されています。こういった課題に直面しつつ、SONGWON は、新たに出現し始めている前向きな展開から恩恵を受けられるよう、万全の体制を整えています。複雑な環境の中では、回復力を強化し、外部からの圧力を緩和するため、慎重な計画、無駄のない現実的なアプローチ、優先事項への集中した取り組み、オペレーションのアジリティ、戦略的な対応が一層強く求められます。

SONGWON は、揺るぎない事業基盤と計画通り勧められている長期戦略を後ろ盾に、2026 年も引き続き厳しい市場環境を乗り越えるため万全を期していきます。今後の成長を推進するため、財務の健全性を守りつつ、人財、プロセス、技術への投資を続けていく所存です。調達の調整やアメリカの倉庫の移転など、オペレーションの改善により、効率と柔軟性の向上と固定費の削減を見込んでいます。今後も、財務目標の達成、そして持続可能な長期的成長の徹底を最優先課題とし取り組んでまいります。

2025 年 第 4 四半期の財務諸表は、以下のリンクよりダウンロードいただけます。

www.songwon.com/investors/reports-publications.

SONGWON Industrial社について

SONGWONは、スペシャルティケミカルズ製品の開発、生産、供給におけるリーディングカンパニーで、当社の製品は皆様の日常生活のいたるところで使われております。1965年の設立以来、カスタマイズしたソリューションの提供を通じてイノベーションを主導し、成長のための業務提携を進め、より持続可能な明日を目指して来ました。

韓国に本社を構える SONGWON は、世界有数のポリマー添加剤メーカーです。世界各国にグループ会社とワールドクラスの製造工場を展開し、60を超える国のお客様に向け、それぞれお客様のニーズを満たす高品質の製品と、最高水準のサービスを提供するよう取り組んでおります。

詳細はこちら：www.songwon.com。

本プレスリリースは以下のサイトよりダウンロードできます

www.PressReleaseFinder.com。

お問い合わせ:

SONGWON Industrial Group
Marcel Romer
Corporate Communications Manager
Walzmühlestrasse 48
CH-8500 Frauenfeld
Switzerland
電話: +41 52 635 0000
メール: marketing@songwon.com

メディア関係および掲載記事に関するお
問い合わせ:

Masayuki Fukushima | 福島昌之
PR Director | PR ディレクター
Tokyo PR Inc. | 株式会社 東京 PR
101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-18
シャテニエ神田 3F
電話: +81-(0)3-6260-7541
メール: fukushima@tokyopr.co.jp
www.tokyopr.co.jp

[LinkedIn](#) をフォローしてください。

SWPR290JP0326
2026 年 3 月 4 日
4/4

It's all about **the chemistry**[®]

